

# HCL information

## 冬場の血清カリウム値について

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

毎年12月頃、先生方よりカリウム（K）のデータが高いのでは・・・？  
 という問い合わせがあります。冬場の外気温の低値による影響、溶血の影響、  
 クレンチング・ハンドグリップの影響等が要因として考えられますので、  
 下記の点にご注意の程、宜しくお願い致します。

敬具

### 1. 全血で、長時間検体を冷蔵保存されていませんか・・・？（冬場は特にこれが問題になります。）

下記資料1の様に、全血の状態で長時間冷蔵温度に置くとカリウム値は（+）誤差になります。

（検体によって異なりますが、3時間で0.5前後 6時間で1.0前後増える場合があります。）

### 2. 報告書に溶血のコメントは明記されていませんか・・・？

溶血によって特に影響を受ける項目には、カリウム・AST・LD・TP・血清鉄があり  
 （+）誤差になります。

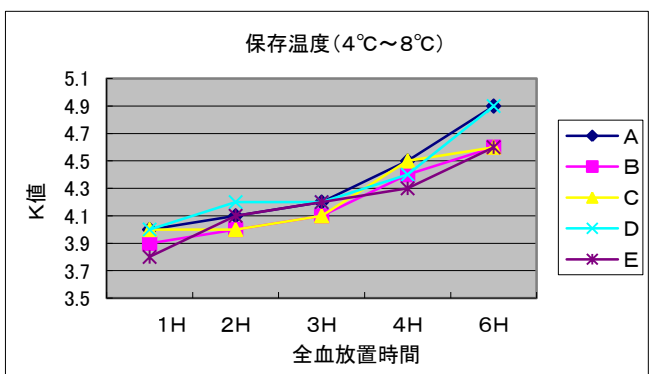
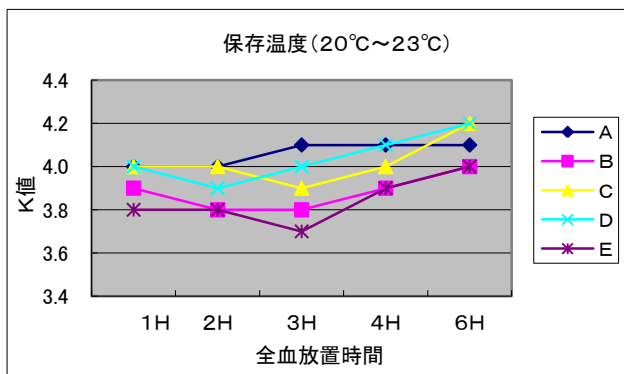
### 3. クレンチング・ハンドグリップの影響は考えられませんか・・・？

採血時のクレンチング（手を開いて再度強く握る）やハンドグリップ（拳を強く握らせる）などの方法を行って採血した為に、血清カリウムが高値になることがあります。当社の実験では、  
**0.2 ～ 2.4 mmol/L上昇**しました。米国では1951年に、クレンチングを行って採血した場合、  
 筋肉細胞内からカリウムが遊出し、静脈血のカリウム濃度が異常に上昇（0.2～1.3 mmol/L）  
 するという臨床診断に影響を及ぼす知見が報告されています。

※ご不明な点は、営業担当までご相談ください。

資料1 全血室温保存（20℃～23℃）K値 mmol/L

全血冷蔵保存（4℃～8℃）K値 mmol/L



株式会社 兵庫県臨床検査研究所

本社 TEL : 079-267-1251 神戸西支所 TEL : 078-929-0492

岡山 TEL : 086-952-5218 神戸東支所 TEL : 078-252-7315